

「第2期宮崎県歯科保健推進計画」目標達成に向けて 目標項目とデータの推移

乳幼児期

年度	1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値* (令和4年度)
3歳児の一人平均むし歯数を減らす*1	3.09	2.05	1.36	0.83	0.77	0.69	0.57	0.5	(本)	0.49*5	-
3歳児のむし歯のない者の割合を増やす*1	42.1	56.0	71.0	78.2	80.1	81.1	83.3	90	(%)	85.6*5	90
時間を決めておやつを与えている保護者の割合を増やす	1.6歳児*2			72.2	72.9	76.3		80	(%)		
	3歳児*3	50.7	62.1	65.2	63.8			80	(%)	-	-
	修学前児*3	49.7	57.8	66.6	65			80	(%)	-	-
フッ化物塗布に取り組む市町村の割合を増やす*4	塗布	23.0	68.0	80.8	88.5	96.2	96.2	96.2	(%)	-	-
フッ化物洗口に取り組む保育所・幼稚園等の割合を増やす*4	保育所	-	-	39.4						-	-
	幼稚園	-	-	3.03	52.1	52.8	54.1	54.2	(%)	-	-
	認定こども園	-	-	-				70	(%)	-	-

*1 3歳児歯科健診結果
*2 1歳6か月児歯科健診結果
*3 県民健康・栄養調査
*4 健康増進課調査
*5 平成29年度 歯科健康診査実施状況報告(厚生労働省)

学齢期

年度	1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値* (令和4年度)
12歳児の一人平均むし歯数を減らす	3.94*1	2.4*1	1.7*2	1.16*2	1.09*2	1.03*2	0.94*2	0.8	(本)	0.74*5	-
12歳児のむし歯のない者の割合を増やす	9.5*1	30.6*1	41.5*2	54.2*2	57.6*2	56.8*2	60.4*2	65	(%)	67.3*5	65
年1回以上歯科専門職による歯科保健指導を実施している小学校の割合を増やす	40*3	39.7*4	51.7*4	50.9*4	-	-	-	70	(%)	-	-
フッ化物洗口に取り組む小学校・中学校の割合を増やす*2	小学校	0	1校	16.5	48.5	59.4	63.3	68.1	(%)	-	-
	中学校	0	0	15.6	37.5	36.2	38.7	40.1	(%)	-	-

*1 学校保健・安全に関する統計
*2 宮崎県の学校における歯科保健統計～歯科疾患等実態調査～
*3 H13年度保健業務課追加調査
*4 健康増進課調査
*5 平成30年度学校保健統計調査(文部科学省)

成人期

年度	1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値* (令和4年度)
60歳で24歯以上の自分の歯を有する人の割合を増やす*1	33.2	46.4	49.7	63.3	-	-	-	70	(%)	74.4*5	80
進行した歯周炎を持つ人の割合を減らす*1	25-34歳	32.7	33.3	27.3	44.4	-	-	20	(%)	47.7*5 (40歳代)	25 (40歳代)
	35-44歳	47.5	35.5	40	43.3	-	-	30	(%)		
	45-54歳	52.5	46.2	39.5	57.5	-	-	30	(%)		
1日1回十分に時間をかけ、ていねいに磨く人(1回の歯磨きで4分以上磨く人)の割合を増やす*1	35-44歳	9	16	12.3	16.8	-	-	50	(%)	-	-
	45-54歳	7	15	16	15.8	-	-	50	(%)		
フッ化物入り歯磨剤使用者の割合を増やす*1	53*2	70.3	76.1	83.1	-	-	-	100	(%)	-	-
歯間部清掃用具(糸ようじ、歯間ブラシ)を使用している人の割合を増やす*1	35-44歳	19	31	35.4	32.9	-	-	50	(%)	-	-
	45-54歳	12	22	33.3	32.7	-	-	50	(%)		
喫煙が歯周病に及ぼす健康影響についての正しい知識を持っている人の割合を増やす*1	32	16	22	28	-	-	-	90	(%)	-	-
過去1年間に歯科健診を受診した者の割合を増やす。(定期的に歯科健診に行っている人の割合を増やす)*1	7.2	10	17.9	21.5	-	-	-	50	(%)	52.9*5	65
歯科健診を実施している事業所の割合を増やす	-	-	2.64*3 (H25年度)	-	-	-	-	5.0	(%)	-	-
妊産婦に歯科保健指導(個別もしくは集団)を実施している市町村の割合を増やす*3	34	55	53.8	69.2	69.2	65.4	69.2	100	(%)	-	-
成人の歯の健康教育を行っている市町村の割合を増やす*3	32	41	53.8	50.0	42.3	46.2	57.7	100	(%)	-	-
成人の歯科健診を行っている市町村の割合を増やす*3	20	45	57.7	69.2	69.2	80.8	84.6	100	(%)	-	-

*1 県民健康・栄養調査
*2 H13保健業務課追加調査
*3 健康増進課調査
*5 平成28年歯科疾患実態調査

高齢期

年度	1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値* (令和4年度)
80歳で20歯以上の自分の歯を有する人の割合を増やす*1	17.3	13.9	25.3	33.6	-	-	-	50	(%)	51.2*3	60
介護予防・日常生活支援総合事業(口腔ケア、口腔機能向上)に取り組む市町村の割合を増やす*2				69.2	53.8	34.6	42.3	100	(%)	-	-

*1 県民健康・栄養調査
*2 健康増進課調査
*3 平成28年度歯科疾患実態調査

支援が必要な方への歯科保健医療の推進

年度	1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値* (令和4年度)	
障がい児者の一人平均むし歯本数を減少させる	12歳	—	2.54 ^{*1}	2.02 ^{*2}	0.97 ^{*2}	1.12 ^{*2}	0.45 ^{*2}	0.8	0.8	(本)	—	—
障がい児者のむし歯を持たない者の割合を増加させる	—	26.9 ^{*3}	41.9 ^{*2}	50 ^{*2}	51.8 ^{*2}	50.3 ^{*2}	58.1	65	(%)	—	—	
県内全ての地域に障がい児者協力歯科医師の人数を増やす ^{*4}	—	—	—	57	61	67	76	70	(人)	—	—	
定期的な歯科健診を実施している高齢者福祉施設の割合を増やす	—	—	—	53.3 ^{*1}	—	—	—	70	(%)	—	—	
定期的に歯科医師、歯科衛生士による口腔ケアに関する研修会を実施している高齢者福祉施設の割合を増やす	—	—	—	59.8 ^{*1}	—	—	—	70	(%)	—	—	
在宅歯科診療を行っている歯科医療機関の割合を増やす	—	—	—	27.7 ^{*4}	—	—	—	40	(%)	—	—	

*1 健康増進課調査

*2 宮崎県の学校における歯科保健統計～歯科疾患等実態調査～

*3 H16学校保健・安全に関する統計(盲・ろう・養護学校データ)

*4 宮崎県歯科医師会調査

医科歯科連携を推進するために必要な体制の整備

年度	1998 H10	2004 H16	2011 H23	2016 H28	2017 H29	2018 H30	2019 R1	2023 目標値	(単位)	全国値	国の目標値* (令和4年度)
周術期口腔機能管理計画策定料の算定件数を増やす ^{*1}	—	—	1,606 (2015年度)	1,723	1,871	2,092 ^{*2}	—	3,000	(件)	—	—

*1 厚生労働省保険局医療課調査

*2 診療報酬改定により「周術期等口腔機能管理計画策定料」に変更

※国の目標値は
歯科口腔保健の推進に関する基本的事項